九州大学 包括的腎不全治療学講座　オンラインセミナー

PD Clinical Management Seminar @九州大学

2022年9月17日(土)　13：00～17：00　Zoom開催

PD導入早期の主要トラブルの原因と対処法、難渋症例の対応を学び、
自信を持って治療選択SDMを提供でき、地域連携に取り組めるようになりましょう！

参加対象　：卒後5年目くらいまでで症例ベースでPDを学びたい医師

参加費　　：無料

定員　　：20名(先着順、定員になり次第〆切)

参加環境　：Zoomによる受講環境をご準備ください

- グループワーク用にカテーテルトラブル、体液管理不良、腹膜炎、地域連携の4領域についての難渋症例／質問について事前募集いたします(別紙参照)。

ご参加申し込み・お問い合わせ
九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学　　TEL：092-642-5843（FAX: 5846）
オンラインセミナー事務局　　Mail：tsuneyoshi.kyushu.u@gmail.com

2022年9月17日(土)　13：00～17：00　Zoom開催

PD Clinical Management Seminar @九州大学

講義	時間	内容	講師
適応とSDM	30分	PDの適応とSDMのあるべき姿について学ぶ	九州大学病院 中野敏昭 先生
カテーテル関連	30分	カテーテル挿入のコツ・位置異常、排液不良、出口部・トンネル感染の対応を学び難渋症例を検討する	小倉記念病院 原田健司 先生
体液管理不良	30分	残存腎機能、腹膜機能、イコデキストリン透析液やAPDの活用などの透析処方、塩分摂取管理を学び、難渋症例を検討する	福岡東医療センター 黒木裕介 先生
感染症/腹膜炎	30分	ISPD ガイドライン2022など、PD関連感染症の対応策を学び、難渋症例を検討する	九州大学病院 恒吉章治 先生
PDの地域連携	30分	多職種連携によるチーム医療、社会資源活用など地域との連携を学び、地域特有の課題を検討する	田川市立病院 大仲正太郎 先生

Group Work	時間	内容・形式	ファシリテーター
グループ討議	60分	事前に提供頂いたカテーテルトラブル、体液管理不良、腹膜炎、地域連携の4領域の難渋症例／質問の対応方法についてグループで討議しまとめる	前半講義の 担当講師4名
発表	30分	グループ毎に発表(発表5分＋討論3分)	
Closing			九州大学病院 中野 敏昭 先生

PD Clinical Management Seminarにご参加いただく際、グループ討議で使用するカテーテルトラブル、体液管理不良、腹膜炎、地域連携の4領域における難渋症例もしくはご質問などについて、事前の情報提供のご協力をお願いいたします。

情報のご提供は申込書に添付してある「難渋症例・ご質問などの事前提出シート」をお使いください。
提出〆切は申込書提出とは別に、8月末とさせていただきます。

ご不明点などはオンライン事務局にお問い合わせください。

ご参加申し込み・お問い合わせ
九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学　　TEL：092-642-5843（FAX: 5846）
オンラインセミナー事務局　　Mail：tsuneyoshi.kyushu.u@gmail.com